

## 浜松市の行政区再編

## ニュースに一言



小竹桃佳さん（静岡文化芸術大、18歳）＝浜松市中区＝地域社会学のゼミに所属し、昨年から天竜区佐久間町で地域外に出た「他出子」の動向調査をしています。中区に生まれ育った私にとって「天竜は遠い場所」という意識がありました。この一年で「同じ浜松市」という実感を持

行政区の再編を目指す浜松市は、昨年12月に市議会特別委員会に天竜区を「北遠」とし、他6区を「西遠」とする2区案を示した。「来年1月の実施」を目安とする鈴木康友市長の意向に対し、議会は慎重審議の構えを見せている。

「一つの浜松」へ  
天竜の声聞いて

つようになりました。

一方で、佐久間の高校生や住民との交流を通じて見えてくるのは、多くの人が地域の存続に対して危機感があるということです。人口が減り疲弊していく山間地に行政の手が届いていないという不信感も感じます。行政の効率化という点で、2区案には賛成です。ただその前提として求められるのは、天竜区の人々の声を聞くことだと思います。行政や自治の権限を強化し、声が届く体制を作ることも必要だと思います。「一つの浜松市」として市民が納得できるような議論と結論が出ることを望みます。

ディーポップ  
**DeePop**

～はじける世代を深く

ツイッター、投稿専用コード



静岡新聞